

特別事業 本居長世の世界

童謡〈赤い靴〉や〈七つの子〉などを作曲した本居長世は、多くの人に自作を聴いてもらうため、幾度も演奏旅行を敢行しました。行先は国内にとどまらず、ハワイやカリフォルニア、台湾等、海外にまで及びました。その演奏旅行を通して長世が見たことや感じたことは、創作の源泉ともなり、旅を題材にした歌曲がいくつも創られました。今回の企画展では、「本居長世と旅」に焦点を当て、関連資料を展示するとともに普段なかなかお目にかげられない貴重な自筆譜や写真などを一堂に会して公開します。

会期中に開催する特別コンサートでは、長世の代表的な作品や知っていただきたい名曲を、東京藝術大学の名手たちによる演奏でお楽しみいただけます。さらに、当時の楽壇で比較されることの多かった東京音楽学校時代の同級生、山田耕筰の作品もあわせて取り上げます。

歌曲の作曲家としての印象が強い長世ですが、吉田晴風や宮城道雄などの和楽器奏者との出会いを通して、純邦楽の作品も多数作曲しています。長世が作曲した尺八の名曲を通して、邦楽と洋楽を融合し新しい音楽の創造を目指していた長世の理念を感じていただけましたら幸いです。



本居長世プロフィール

もとおり ながよ
本居 長世 明治18年(1885)～昭和20年(1945)

本居長世は、本居宣長(もとのりのなが)を祖とする国学者の家系に生まれました。幼少の長世は、和歌や邦楽に親しみ一方、西洋音楽へ強い憧れを抱き、やがて東京音楽学校(現・東京藝術大学音楽学部)に入学しました。卒業後、同校でピアノ指導と邦楽調査に携わりながら器楽曲や歌曲を発表するようになり、邦楽と西洋音楽との融合による新しい音楽を模索します。同じ頃、児童のための芸術歌曲「童謡」に関心を寄せ、長世自ら童謡を手掛けるようになり、〈十五夜お月さん〉〈赤い靴〉〈青い眼のお人形〉〈七つの子〉などを発表し、童謡作曲の第一人者として活躍しました。

特別コンサート 出演者プロフィール

小林 瑞花 (ソプラノ)

東京藝術大学ソプラノ専攻を経て、同大学修士課程を修了。現在、博士後期課程に在籍。在学中に、長野羊奈子賞及び毛利準賞を受賞。文部科学省日本代表トビタテジャパン第6期奨学生としてイタリアミラノに留学。イタリア・モンテカティーニ国際オペラアカデミー修了、ディプロマを取得。成績優秀者に贈られる特別賞を受賞。同国際コンクールセミファイナリスト。国内では〈椿姫〉表題役、〈カルメン〉ミカエラ役、ベートーヴェン《第九》ソプラノソロを務める。国立音楽大学附属中学高等学校音楽科非常勤講師。

寺島 弘城 (テノール)

香川県出身。東京藝術大学音楽科卒業。同大学院修士課程音楽専攻を経て、現在同大学院博士後期課程3年に在籍。大学院在学中に長野羊奈子賞、毛利準賞を受賞。第33回香川音楽コンクール大学・一般音楽部門第1位。これまでに、ヘンデル《メサイア》、バッハ《マタイ受難曲》、ベートーヴェン《第九》、モーツァルト《レクイエム》、メンデルスゾーン《エリヤ》のテノールソリストを務めた。横浜シティ合唱団合唱指導・ヴォイストレーナー。東京都立総合芸術高等学校講師。

庄野 文哉 (尺八)

徳島県出身。平成28年都山流尺八楽会師範登第。平成29年、第26回おかやま全国高校生邦楽コンクールにて第三位、リスナー賞同時受賞。第9回徳島音楽コンクール入賞記念ガラコンサートグランプリ受賞。東京藝術大学にて都山流を野村峰山、藤原道山、琴古流を3代青木鈴慕に師事。現在、東京藝術大学大学院邦楽専攻に在学。

多田 聡子 (ピアノ)

東京藝術大学附属音楽高校を経て同大学器楽科ピアノ専攻卒業。在学中より器楽・声楽を問わず内外の著名な演奏家と共演を重ね、卒業と同時に同大学助手。宮内庁主催皇居桃華楽堂御前演奏会に出演。ソリストを支える共演者として特に声楽の分野で定評があり、第30回イタリア声楽コンクールソ表彰式では特別招聘審査員マルチェロ・アッパード氏よりピアニストとしては異例の賛辞を受けた。東京藝術大学非常勤講師。

西田 幸里海 (ソプラノ)

熊本県出身。熊本県立第一高校卒業。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業時に、アカンサス音楽賞、同声会賞を受賞し、同声会新人演奏会に出演。また、同大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。大学院在学中に、毛利準賞及び長野羊奈子賞を受賞。現在、同大学院音楽研究科博士後期課程に在籍。これまでに岩津整明、河添富士子、菅英三子の各氏に師事。公益財団法人尚志社奨学生。

友常 毘山 (尺八)

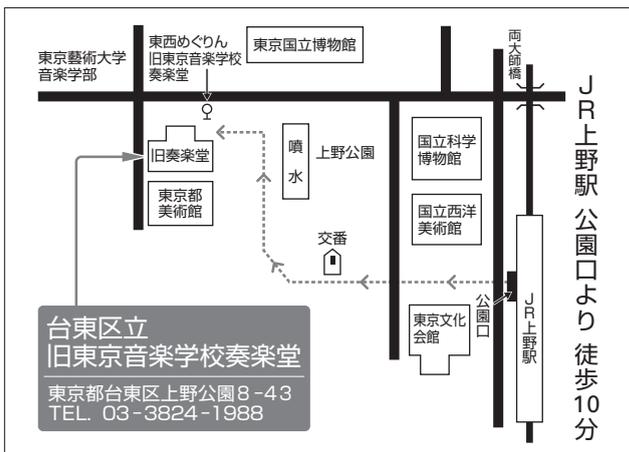
幼少より家伝の弓術、剣術、茶の湯、香、法螺貝の手ほどきを父より受ける。千葉大学文学部史学科卒業。東京藝術大学音楽学部邦楽科尺八専攻卒業。同大学院修士課程を経て、博士課程修了、博士号(音楽)を取得。現在同大学教育研究助手を務める。尺八を初代山本邦山(人間国宝)、野村峰山に師事。都山流本曲コンクール全国大会にて入賞。アイスランド、ロシア、ドイツ、デンマーク、中国にて文化交流演奏を行う。

石橋 えりか (尺八)

9歳より尺八を始める。琴古流を藤井治重、3代青木鈴慕、竹村皓盟、都山流を野村峰山各氏に師事。和楽器ワークショップ、小学校や老人ホームでの公演などにも積極的に参加する。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校尺八専攻を卒業。現在同大学尺八(琴古流)専攻4年次在学。令和4年度東京藝術大学奨学金「安宅賞奨学金」「宮田亮平奨学金」を受賞。琴古流協会、世田谷三曲協会会員。

千葉 かほる (ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。同大学声楽専攻伴奏研究員修了。二期会ピアニスト、日生劇場ピアニストを経て、文化庁在外派遣研修員として渡独し、カールスルーエ国立音楽大学大学院に入学。同大学院リート科を最優秀の成績にて修了。山田雄子、星野明子、加納悟郎、森島英子、ハルトムート・ヘル、白井光子の各氏に師事。現在、東京藝術大学非常勤講師、桐朋学園芸術短期大学演奏員。



台東区立 旧東京音楽学校奏楽堂

- JR「上野駅」公園口 徒歩約10分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」 徒歩約15分
- 京成線「京成上野駅」 徒歩約15分
- 台東区循環バス「東西めぐりん」
「旧東京音楽学校奏楽堂」 徒歩約1分

*駐車場・駐輪場はありません。電車等をご利用下さい。

